

恒例!

「減ちゃんのごみ分別相談所」

「炭」「灰」「花火」の捨て方



減ちゃん

生活環境課 ごみ減量推進係

楽しく遊んだ後は、正しく捨てよう

みんな、こんにちは。

あるいは こんにちは。

今年も暑い季節がやってきたね!

屋外で家族や友達とバーベキューや花火を楽しむ人も多いのではないかな。

そこで今回は、炭や灰、花火の捨て方についてお願いするよ!

そのままにしておいたり、きちんと消さないと、飛散したり、火が再燃して火事になる可能性があるよ。楽しく遊んだ後は、後片付けもしっかりやろうね。



使い終わった「炭」や「灰」



必ず、火が完全に消えて熱が冷めてから、

- ①灰や炭を水で少し湿らせて
- ②古紙や新聞紙等で包んで
- ③燃やすごみ(赤色)の袋に入れて捨てよう。

遊び終わった「花火」



遊び終わった花火は、

- ①バケツ等の水に入れ完全に消火し
- ②冷めてから古紙や新聞紙等に包み
- ③燃やすごみ(赤色)の袋に入れて捨てよう。

「ゼロカーボンシティこもろ」を目指して⑬

小諸市では2050年までに「ゼロカーボンシティ(二酸化炭素排出量実質ゼロ)」を目指しています。ゼロカーボンの達成には一人ひとりの意識と行動変容が必要です。日常生活でできる「脱炭素」につながる取組みを紹介します。



ゼロカーボン推進室

住宅の高断熱化、省エネルギー化を考えよう

【ZEH(ゼッチ)】

net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略で、「エネルギー収支をゼロ以下にする家」という意味



住宅を高断熱・高气密化によって省エネルギー化し、太陽光発電などでエネルギーをすることで、家庭で消費するエネルギーの量を実質的にゼロ以下にする家のことです。住宅の購入・新築・リフォームの際には、ZEHにできるか検討してみましょう。



環境省 HP

暮らしの
メリット

- 健康で快適な室内環境を保ちながら遮音・防音効果の向上も期待できます。
- 災害時に停電を避けられたり、電気自動車への充電もできます。

年間のCO₂削減量

戸建住宅のZEH化した場合
一戸あたり
3,543kg